



川嶋 嘉一 議員(政風会)

質問方式  
一括質問  
一括答弁  
本市の奨学金制度  
について

**Q** 国は給付型の奨学金を検討している。地方創生の観点から、将来の人口減少対策として、本市への定住を目的とした給付型の奨学金を検討できないか。例えば、大学や専門学校等を卒業後、本市に5年間以上就職や在住する場合は奨学金の返還を免除するような制度があっても良いと思うが、いかがか。

**A** 教育総務部長

定住を目的とした給付型奨学金は現在、国において給付型奨学金制度の創設に向けた検討チームを設置し、具体的な制度設計の議論をしているところです。今後、国の動向を注視するとともに、他市の状況を踏まえながら検討していきたいと考えています。また、奨学金返還免除については、現在本市では奨学金貸与事業と奨学金返還助成事業を行っておりますので、これらの事業実績や有効性を踏まえながら、総合的に検討していきたいと思っております。

その他の質問

☆英語教育について  
☆市からの補助金等  
について



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)

質問方式  
一問一答  
市民病院の  
民間譲渡方針について

**Q** 地域の中で重要な役割を果たしてきた市民病院の民間譲渡は、市民にとって安心できる地域医療に向かうとは考えにくい。当局の考えを伺いたい。

**A** 健康医療部長

今後市民に良質な医療を提供し、地域の中核病院として存続していくためには、市からの財政負担を軽減できるようなより健全な病院経営を目指す必要があること、経営責任が明確となり、医療法人としてのノウハウを発揮してより効率的な経営を目指すこと、また昨今の医療政策の変化や地域住民の医療需要の変動に対し、迅速な対応が可能となることなどの理由から、よりよい経営形態を様々な方向から検討した結果、民設民営の方針を定めました。引き続き地域医療の中核病院としての市民の安心安全を守っていきたくと考えています。

その他の質問

☆保育園について  
☆学校給食センターの  
調理業務・配送業務  
の委託について



▲ 市民病院



久保 貴洋 議員(自民佐野)

質問方式  
一問一答  
小中一貫校について

**Q** 田沼西地区小中一貫校開校に向けての基本方針の中から、平成28年度中に施設設計とあるが、現在までの進捗状況と今後のスケジュールを伺いたい。

**A** 教育総務部長

施設の設計は現在、公募型プロポーザル方式により業者の選定を行っております。今後のスケジュールは設計業者が決まり次第、基本設計及び実施設計を行います。平成29年度中に工事に取りかかり、31年末までには整備を終え、32年3月までの期間を開校に向けた準備期間と考えています。また、学校運営についても開校準備委員会等で順次協議を行い、32年4月に無事開校を迎えられるよう努めていきたいと考えています。

その他の質問

☆まちなか活性化について  
☆佐野市の魅力度アップについて



▲ 田沼西中学校(現在)